

頭を挟まれた

点検・整備時は
エンジン・電源を切ってから行いましょう

不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない

慣れてきた時ほど慎重に！
慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

「機械に頭を挟まれた」 製鉄所内の工場で作業員死亡

点検しようと炉をのぞき ピストンが突然動き出したか？

2025/10/27(月) 19:11

27日午前10時すぎ、兵庫県の工場内で「30代の男性が頭部を機械に挟まれた。意識がない」と消防に通報がありました。

すぐに消防が駆け付けましたが男性はその場で死亡が確認されました。

警察によりますと、男性は石炭を原料とした「コークス」を精製する炉の管理を担当していて、炉に石炭を入れるピストンが停止したため、男性が点検しようと炉の中を覗き込んだところ、ピストンが突然動き出し、頭を挟まれたとみられるということです。

当時3人で炉の管理作業をしていて、警察は業務上過失致死の可能性も視野に捜査しています。